

事務事業名 子どものための教育・保育給付事業（保育）

出力日：令和06年03月18日

キーコード：1403

施策：	17	子育て支援の推進	財務コード	01030205-13-243
基本事業：	04	幼保サービスの充実	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	待機児童数（保育所） 待機児童数（放課後児童クラブ） 保育サービスの満足度		担当課	保育児童課
			担当係	保育児童担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
保育所入所を希望する児童の入所手続きを行い、働く保護者の支援を行う。私立保育所に対して保育運営の委託を行い負担金を交付する。		私立保育所に対して委託費、認定こども園に対し施設型給付費を支給し、児童の保育を行う。 市内 私立保育所 10園 認定こども園 1園 その他市外の私立保育所・認定こども園へ広域入所児童あり				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）						
保護者が安心して働ける環境を作る。						

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	03年度実績	04年度実績	05年度当初	06年度要求	07年度計画	08年度計画	目標
入所児童数（年間）	人	21,707	23,457	23,256	23,256			20,256

5. コスト								
事業費	計	千円	1,827,632	2,035,549	2,072,489	2,214,439		
	国	千円	835,651	951,361	869,907	1,021,902		
	県	千円	351,304	371,756	434,953	412,701		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	266,964	308,708	316,083	335,785		
一般	千円	373,713	403,724	451,546	444,051			
正職員人工数	人工	1.5	1.4	1.4				
正職員人件費	千円	11,882	10,819	10,941				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	1,839,514	2,046,368	2,083,430	2,214,439			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）	
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）	入所希望者の増により、ひきつづき待機児童が生じています。各保育所との連携により、定員の増員および定員を超えた弾力的な児童の入所措置などのより一層の推進が必要です。

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）			
対象動向	増加	類似事業	なし
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし
成果向上余地	大きい		

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）	改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）	
--	--

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）	備考・特記事項 or 進行管理欄
児童福祉法及び子ども子育て支援法に基づき、保育を行う保育所等に対し、施設型給付費（私立保育所においては委託料）を給付するもの。 近年の社会情勢を反映して入所希望者が増えている。保育士不足は一定解消しつつあるが、ひきつづき待機児童が生じている。	待機児童数 平成20～26年 0人 平成27年4月1日 63人 平成28年4月1日 95人 平成29年4月1日 177人 平成30年4月1日 181人 平成31年4月1日 133人 令和2年4月1日 125人 令和3年4月1日 137人 令和4年4月1日 31人